

家庭学習の手引き 小学校1・2年生版

しょうがっこう ねんせい がっこう しゅくだい かくじつ たいせつ
 小学校1・2年生では学校の宿題を確実に、そして、ていねいにすることが大切です。

がっこう だ しゅくだい しゅくだい お じぶん がくしゅう
 まず、学校から出された宿題をしましょう。宿題が終わったら、自分がしたい学習をしましょう。

【こくご】

おすすめ	べんきょうのしかた
ひらがな・カタカナ・かじのべんきょうをする。	○ならったじを かきじゅんに きをつけて ていねいに かく。 ○ことばを さがして ノートに かく。 ○かんじドリルを つかって れんしゅうする。 ○ならった かんじをつかって ことばをつくる。
につきや かんたんな さくぶんを かく。	○いつ・どこで・だれと・なにをしたか おもったことも かく。 ○ならったことばや カタカナ かんじをつかう。 ○につきに なれてきたら、できごとを ふりかえって、おもったことも かく。
きょうかしよを よむ。	○すらすら よめるように れんしゅうする。 ○よめるようになったら「 」や 、 。に きをつけて よむ。
ししやする。	○きょうかしよの ぶんを ただしく うつす。
どくしよする。	○いろいろな ほんを よむ。

【さんすう】

おすすめ	べんきょうのしかた
けいさんの れんしゅうをする。	○けいさんドリルや きょうかしよの もんだいを ノートに する。 ○けいさんカード（1ねん）九九カード（2年）でれんしゅう する。 （なれてきたらタイムをはかる。） ○まちがえた ところは もういちど やる。
じょうぎや ものさしを じょうずに つかえるよう に する。	○せんを ひく れんしゅうを する。 ○てんむすびなどを する。

【そのほかにも】

たとえば	べんきょうのしかた
くさばなや むしのかんさつなどを する。	○かたちや いろを よくみて えにかいたり わかったことを ノートにかいたりする。
きせつみつけを する。	○きせつを かんじることばや きせつの できごとをさがす。

おわったら

- ・ ふでばこの えんぴつを けずって おきます。
- ・ つくえの うえや かばんの あとかたづけを します。
- ・ じかんわりを たしかめて つぎのひの よういを します。
- ・ いえのひとに べんきょうしたところを みてもらいましょう。

